

# ギヤー GEAR

1R 10 min ■■■■ 2-5



歯車は噛み合うと連動して別の歯車も動かします。このゲームは、いわゆるトリック・ティギングと呼ばれるタイプのゲームです。特徴は、最初に競りをおこなって自分の手札を決めるところです。「あの手札が強そうだ」と思ったら、競り落として自分の手札にすればいいのです。しかし、競り値をいくらにすべきかはそう簡単ではないでしょう。なぜなら、歯車の連動は予想外の動きを引き起こし、強いと思った手札が必ずしも良い結果を出すとは限らないからです。

## 内容物

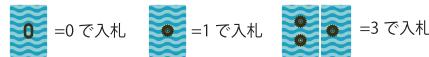
- 数字カード 40 枚
- 競りカード 10 枚
- サマリー 5 枚
- スタートプレイヤー (スタ P) マーカー 1 枚



※別途、得点を記録するためのチップ  
もしくは紙とペンをご用意ください

## 遊び方

- 最初に全員 5 点持った状態から始めます。競りカードとサマリーを各自 1 セットずつ受け取ります。適当な方法でスタ P を決め、スタ P マーカーを渡します。
- 山札をシャッフルし、全員に **2枚ずつ裏向き** でカードを配ります。これらは他のプレイヤーに見られないよう、自分だけが見ます。これを「**非公開手札**」と呼びます。
- テーブル中央にカードを **オモテ向きで6枚ずつ** 人数分配ります。これらは各プレイヤーの手札となるカードですが、この時点ではまだ誰のものかは決まってません。
- 競りをおこない手札を手に入れます。競りは追い出し競り(ところてん競り)です。スタ P の左隣りから時計回り順に、自分の手札にしたいカード群を選び入札します。入札は 2 枚の競りカードを組合せ 0 ~ 5 までの競り値を作り置きます(※)。



※もしプレイヤーたちのアタマのネジが外れ 6 以上の値が必要になった場合は口頭で競り値を宣言してください。

既に他の人が入札しているところに入札したい時は、より高い値をつけて入札し追い出します。追い出された人は競りカードを手元に戻します。全員が 1 回ずつ入札をおこなったら、再び追い出された人たちだけで入札を続けます。追い出された状態の人気がいなくなると全員の手札が確定したら、各自提示した額の得点を支払い手札を受け取ります。受け取ったカードは**オモテ向きのまま**自分の前に並べます。これを「**公開手札**」と呼びます。

5. スタ P マーカーを持っている人がリードとなりプレイを始めます。最初に手札を出すことを「**リード**」と言います。リードになった人は、任意のカードを 1 枚(ペアなら 2 枚)出します。公開手札と非公開手札どちらから出してもかまいません。**同じ数字のペア**は 2 枚まとめて出すことができます。この時も公開手札と非公開手札どちらからでも、あるいは

それぞれから 1 枚ずつ出すこともできます。3 枚以上(スリーカード等)で出すことはできません。

6. 以降、左回りに順にプレイしていきます。以降のプレイヤーはリードと同じ枚数でカードを出していきます(リードが 1 枚出したら 1 枚、2 枚なら 2 枚)。この時、リードと同じ色(ペアなら同じ色の組合せのペア)でカードを出すことを「**フォローする**」と言います。

7. カードをプレイする際には以下のようないくつかの制限があります。

- リードをフォローできるカードが**公開手札にあればフォロー義務が発生**します。出したくない場合でもフォローできるカードを必ず出してください。フォロー義務を満たすなら非公開手札からカードを出してもかまいません。
- リードをフォローできるカードが**公開手札に無ければフォロー義務はありません**。たとえ非公開手札の中にフォローできるカードがあっても出す必要はありません(出してもかまいません)。

パスはできません。フォローできなくとも必ず何らかのカードをリードと同じ枚数出してください(ペア出しに対してペアでフォローできない時色をフォローする必要はありません)。

8. 一巡し全員がカードを出したら、フォローした中で最もランク (= 数字) の高いカードを出した人が今回の勝負に勝ち、場に出たカードをすべて取ります。これを「**トリックを取る**」と言います。フォローしてなければどんなにランクが高くても判定から除外されます。

9. A は**特別なカード**です。通常は 1 ですが、場

に**フォロー状態の 10** が出ていると**11** になります。

プレイされた順序は関係ありません。

10. 同ランク(同数字)のカードが出た場合は**後から出た方が勝ち**です。

11. トリックを取った人は、いくつトリックを取ったかわかるよう山にして自分の前に裏向きに並べて置きます。ペアは**2 トリック分**に数えます。

12. トリックを取った人が次のリードとなり、手札がなくなるまで(5) ~ (12) を繰り返します。

13. **得点計算**：8 枚すべてのカードを出したラウンド終了です。以下の点を得ます。

- 獲得した 1 トリックごとに 1 点
- 獲得した 3 トリックごとに 1 点
- 獲得したカードの中に A がある：1 枚 1 点
- 最後のトリックを取った：3 点
- すべてのトリックを取った：3 点

14. 最後のトリックを取った人が次のラウンドのスタ P となり、手順 2 ~ 14 を繰り返します。

15. こうして、あらかじめ決めておいたラウンド数(例えば 4 ラウンド)おこなったらゲーム終了です。あるいは、あらかじめ決めておいた点(例えば 30 点)に誰かが到達したらゲーム終了です。

作者より：2 ~ 5 人で遊べますが、2 人はちょっと詰将棋のような特殊な味わいです。ベスト人数はおそらく 4 人だと思います。

## イージーゲーム

競りをおこなずに遊びます。  
手札運を楽しんでください。

## ペア戦(4人用)

向かい合ったプレイヤー同士がペアとなり、2 対 2 でペアの合計得点を競います。

## ルール問い合わせ

<https://boardgame.web-saito.net/gear/>

ゲームデザイン：齋藤 隆

アートワーク：QURAGE

英文翻訳：サイゴウ

2024 年 11 月初版発行

テストプレイに協力してくれた方々(敬称略)：  
タイラ、たいち、くみ、赤瀬ようぐ、キツネうどん、K、マジ森



Brain Games  
Nagasaki